

下浦さる

下浦町最大の干拓を巡るコース



平床小手コース

所要時間 約2時間

距離 約4.3km

コース紹介 下浦町の干拓の歴史を歩いて見て体感できるコースです。1670年代の干拓により、海岸で島だったところが陸続きとなり、平地が少なかった下浦に多くの水田が造成されました。干拓は、住民の食糧不足の解消や下浦の発展に寄与することとなった大事業でした。このコースは平地で歩きやすく、川や水田の近くを通り見晴らしがよいので、自然に親しみながらのんびりと歩くことができます。



スタート
・ゴール
本渡東小学校
本渡東中学校

スタート
本渡東中学校
本渡東小学校

- 150m
- 1 古小手川 290m
- 2 伝島 150m
- 3 第一期堤防 390m
- 4 よしの口遊水公園 200m
- 5 湛水防除施設 30m
- 6 小手新田干拓樋門 300m
- 7 石工発祥記念碑 1,050m
- 8 小手新田ほ場整備記念碑 190m
- 9 小手川 500m
- 10 後小手川 430m
- 11 塚田川 620m

ゴール
本渡東中学校
本渡東小学校